

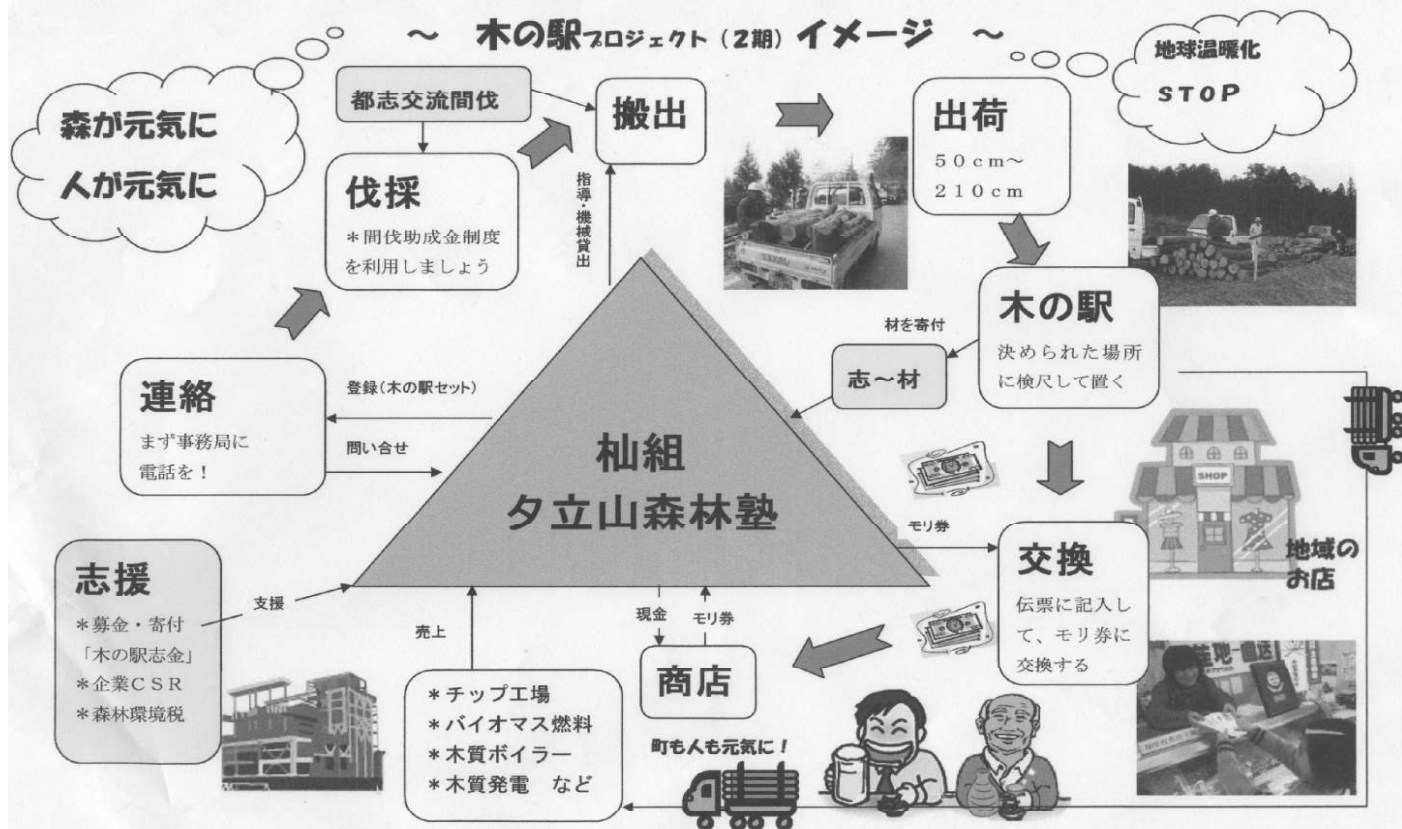
笠周地域 ～チェーンソーと軽トラで晩酌を！～

木の駅 だより

vol. 1

2011年3月1日

『木の駅』って、いったい何?!



恵那市中野方町で、2009年12月から始まった

「山を手入れしながら、地域を元気にしよう!」という社会実験「木の駅プロジェクト」。



登録した地元の人が、
山で放りっぱなしになっている木を「木の駅」に出荷すると...
地域の登録商店だけで使える地域通貨券「モリ券」がもらえます。

これまで「木の駅プロジェクト」は、恵那市内を活動拠点とする NPO 法人「夕立山森林塾」と、中野方地域で山をきれいにする活動をしている自伐林家の人たちのグループ「杉組(そまぐみ)」が中心となって、運営・実施してきました。

一昨年12月から実験を開始し、これまでに集まった間伐材は約350t。出まわった「モリ券」は、約200万円分になりました。その分だけ山が整備され、地域が元気になっているとすれば、本当に嬉しいことです。

また、昨年5月からは、中野方町だけでなく、飯地町、笠置町の方々・商店の登録も受け付けています。

『木の駅実行委員会(仮)』を立ち上げよう！

今年の4月から、「木の駅プロジェクト」は恵那市からの支援を受けて運営してゆくことになりそうです。それに向けて「夕立山森林塾」と「杣組」では、「より広く地域全体で議論をして進めていくことが大切ではないか。」と話し合いました。

出荷者の方・商店の方・財産区の方・地域の若者から長老まで…いろんな人が参加して、「木の駅」が今よりもっと山をきれいに、地域を元気にする取り組みになるように、「笠周地域木の駅実行委員会(仮)」をつくってはどうかと、考えました。そこで、予定していた

中野方「木の駅」会議 改め

笠周地域「木の駅」会議 を開催します！！

日時：2011年3月19日(土) 19:00～

場所：中野方コミュニティーセンター

＜内 容＞

- ◇ 「木の駅プロジェクト」これまでのご報告
- ◇ 今後の運営についての検討会 ～「笠周地域木の駅実行委員会(仮)」の設立総会～

出荷者の方、商店の方、老若男女問わず地元有志の皆さまのご参加を心からお待ちしています。

新たに登録を考えている方、チョット興味があるだけという方のご参加も大歓迎です。

◆ みんなで知恵をよせ合って、「木の駅」と「モリ券」のより良い形をつくっていきましょう！！

◎ 2月場所の期間を延長します！！ ◎

【集荷期間】 3月13日(日)まで

【3月発行の「モリ券」使用期限】 4月17日(日)まで

2月場所スタートから雪の日が多く、木の重さを量る「カンカン」もたびたび故障していました。「なかなか出荷できなかった…」という声も多くありましたので、期間を半月ほど延長することを決めました。天気の良い午後はカンカンの調子も良いようです。どんどん出荷してください！

発行：木の駅プロジェクト事務局 (NPO 法人夕立山森林塾&杣組)

お問い合わせ：【TEL】080-5129-6016 【E-mail】office@kinoeki.org

【HP】<http://kinoeki.org>(木の駅プロジェクト ポータルサイト)